

COVID-19: 居住用ビルに関するよくある質問

本書は新型コロナウイルスに関するよくある質問に対する回答を住宅用ビル所有者や管理人に提供しています。ニューヨーク市の再開に関する詳細は、[Reopening New York City: Frequently Asked Questions](#)（ニューヨーク市の再開：よくある質問）をご覧ください。あるいはnyc.gov/health/coronavirusにアクセスして「Reopening NYC」（ニューヨーク市の再開）を検索してください。

新型コロナウイルスの感染を防止するための次の4つの重要な行動を忘れないでください。

- **病気のときは外出しない**：現在病気だったり、あるいは過去 14 日間に病気の人と接触があったときは、不要不急でない医療を受けたり、あるいはその他不要不急でない用事があっても自宅待機してください。
- **身体的距離を確保する**：人との距離を 2 メートル以上空けましょう。
- **両手を清潔にし、清浄プロトコルに従う**：特に洗面所を使ったり、鼻をかんだり、咳やくしゃみをした後は、20 秒以上石けんと水で頻繁に手を洗ってください。石けんや水が使えないときは、アルコールが 60%以上の除菌剤で消毒しましょう。洗っていない手で顔を触らないでください。咳やくしゃみをするときは手ではなく、袖で覆いましょう。人々が触る表面を頻繁に洗浄します。
- **フェイスカバーを着用する**：回りの人々を守りましょう。無症状でも人に感染させる可能性があり、咳やくしゃみ、会話をするとき病気の感染を拡大させます。フェイスカバーを適切に着用すると、新型コロナウイルスのまん延を抑えるのに役立ちます。詳細についてはnyc.gov/facecoveringsにアクセスしてください。

病気のときは外出しない

新型コロナウイルスの感染の疑いがあるビルスタッフまたは検査で感染が確認されたスタッフはいつ職場復帰できますか。

ニューヨーク州（NYS）の再開ガイドラインを基に、病気で休んでいるほとんどのスタッフは次のすべてが確認されるまで仕事に復帰しないでください。

- 症状が見られるようになってから最低 14 日間経過した、または症状がない場合は最初の陽性結果が出てから 14 日間経過した。
- タイレノールやイブプロフェンなど（Advil（アドビル）、Motrin（モートリン）など）解熱剤を服用せずに過去 3 日間熱がない。
- 全体的な健康状態が改善された。

ビルスタッフが出勤しないときはどうしたらいいですか。

ビルの所有者とプロパティマネージャーは予備のスタッフを見つけるか、あるいは小包配達、定期洗浄・消毒など必要に応じて仕事を補うために居住者のボランティアを依頼してください。物理的距離の確保は常に推奨されなければなりません。

病気で休んでいた労働者は職場復帰する前に新型コロナウイルスの検査を受ける必要がありますか。

いいえ、職場復帰するために検査を受ける必要はありません。ただし、ニューヨーク市では症状があるかないか、またはリスクが上昇しているかどうかに関わらず、ニューヨーク市の皆さんが新型コロナウイルスの診断検査を受けることを推奨しています。現在の推奨事項では、以前検査で陽性だった人が再検査を受けるべきとは明言していません。ただし、公衆衛生ガイドラインまたは医療従事者よりそのようにするように勧告された場合は除きます。

ビルの管理人は、労働者が新型コロナウイルスの検査で陽性になったら、公衆衛生当局者に通知すべきですか。

ニューヨーク市ガイドランでは、従業員が感染確認された場合や感染の疑いがあるときは雇用主が通知することを義務付けています。従業員が直接公衆衛生当局への通知を希望する場合、NYC Test & Trace Corps CovidEmployerReport@nychhc.org まで E メールで通知してください。

NYC Test & Trace プログラムは確認された事例のみを追跡し、この E メールを通して受信した報告への返信はしませんので、ご了承ください。ニューヨーク市では安定した電子実験報告システムを通して報告された確認事例を基に、接触追跡を行っています。

ビル内の誰かが病気になったり、新型コロナウイルスの検査で陽性になったりしたとき、市はビル所有者または居住者に通知しますか。

いいえ、ニューヨーク市保健精神衛生局は病気の報告、または陽性事例をビルの所有者や居住者に通知しません。NYC Test & Trace Corps は、暴露された可能性がある濃厚接触者を特定するため、新型コロナウイルスの診断を受けたすべての人々との面接を試みます。濃厚接触者は暴露を基に、検査を受け、隔離するように指導を受けます。

事例に曝露された可能性があり、NYC Test & Trace Corps に連絡していない方は、新型コロナウイルスの検査オプションについて担当の医療従事者と話すか、あるいは testandtrace.nyc をご覧ください。

身体的距離を確保する

ビルスタッフは職場でも物理的距離の確保を実践する必要がありますか。

はい、ビルスタッフは物理的距離の確保を実践し、出来る限り人との距離を 2 メートル以上取ってください。人との距離が 2 メートル以上取れないときは、フェイスカバーを着用しましょう。人混みを避けるため、エレベーターの収容人数を制限してください

い。自分のグループの人とだけエレベーターに乗り、階段を使ったり次のエレベーターを待ったりすることも考慮しましょう。

両手を清潔にし、清浄プロトコルに従う

ビルの所有者、管理人、保守担当者が手指の衛生を奨励し、新型コロナウイルスの感染拡大防止にできることは何ですか。

- ビルスタッフは、共有領域にある手洗いシンクで清浄水が流れ、石けんやペーパータオルが常備されているようにしてください。
- ビル居住者の間に手指の衛生を奨励するため、共有領域（ロビー、洗面所、洗濯室、出入り口、エレベーター）にアルコールが60%以上の除菌剤を常備することも考慮してください。
- 洗面所やその他共有領域など必要に応じて、手洗いのポスターを掲示しましょう。[nyc.gov/health/coronavirus](https://www.nyc.gov/health/coronavirus) にアクセスして、「Posters and Flyers」（ポスターとビラ）を検索し、「Wash Your Hands Poster for Adults」（大人向け手洗いポスター）が多言語で用意されていますのでダウンロードしてください。

ビルの保守担当者はどのくらいの頻度でロビー、洗面所、洗濯室などの共有空間を洗浄すればいいですか。

- ビルの保守担当者は少なくとも毎日、定期的に洗浄・消毒を行ってください。
 - 共有物（用具など）や頻繁に触る表面（ドアノブ、階段の手すり、エレベーターのボタン、照明スイッチ、受付カウンター、ホッパードア、押し引きドア、郵便受け箱、備品など）、往来が多い領域や共有空間（洗面所、ロビー、エレベーター、洗濯室、郵便仕分け室など）はさらに頻繁に洗浄・消毒してください。
- 表面を洗浄・消毒する方法、モップや布など掃除用具の消毒の仕方のほか、市やニューヨーク州の要件順守のための洗浄記録例などについては、[nyc.gov/health/coronavirus](https://www.nyc.gov/health/coronavirus) にアクセスして [General Guidance for Cleaning and Disinfection for Non-Health Care Settings](#)（医療環境以外における洗浄・消毒のための一般ガイダンス）をご覧ください。
- ビルのスタッフは、特に洗浄の後は20秒以上石けんと水で頻繁に手を洗ってください。石けんや水が使えないときは、アルコールが60%以上の除菌剤で消毒しましょう。

フェイスカバーの着用

ビルのスタッフは常時フェイスカバーの着用が義務付けられていますか。

ビルのスタッフは対人距離を2メートル以上取れないときは、フェイスカバーを着用する必要があります。スタッフは誰かが2メートル以内の距離に来たときのために、フェイスカバーを用意してください。

ビルの管理人はビルのスタッフにフェイスカバーを提供する必要がありますか。
ビルの管理人はビルのスタッフに無料でフェイスカバーを提供する必要があります。ビルの管理人はフェイスカバーの十分な枚数を常備してください。管理人は、最低基準を満たすものであれば、スタッフが自分のフェイスカバーを持参・着用することを許可します。

許容範囲のフェイスカバーはどんなものですか。
[フェイスカバーについてよくある質問](#)をご覧ください。

ビルのスタッフがフェイスカバーを着用していれば、対人距離を2メートル取る必要がありますか。
フェイスカバーの使用は物理的距離の確保に取って変わるべきではありません。ビルのスタッフは可能な限り常に、対人距離を2メートル以上取るべきです。スタッフは、物理的距離の確保が可能でないときは、フェイスカバーを着用する必要があります。

一般的ビルの運営

換気装置は新型コロナウイルスを伝播しますか。ビルのスタッフや人々を守るにはどんな手段を取ったらいですか。

現段階での証拠は限られており、換気装置に入る空気がウイルスを伝播させるとは示唆していません。ただし、空調設備、外気供給ダクトまたはファン（個人または部屋のファン）から空間中を強力に移動する空気は飛沫を2メートル以上移動させる可能性があります。各空間に応じて、換気を改善させる次の手段を取ってください。

- 可能な限り 100%まで外気の割合を高める（まず温度と湿度の両方を調節する冷暖房空調設備（HVAC）の互換性を確認し、屋内外の大気質との互換性を確認する）
- 可能であれば、占める空間への総合的な空気の流れの供給を増やす。
- 温度や占有率を基にして空気の供給を減らすデマンド制御空調（DCV）を停止する。
- 気象条件や建物要件が許せば、空気の流れを増す自然換気（可能でありそうすることが安全であれば、窓を開けるなど）の使用を考慮する。
- 空気を流す設計を大きく損なわずに、可能な限り中央空気ろ過を向上させる（MERV 13 または 14）。
- 適切にフィルタがフィットしているかフィルタハウジングやラックを点検し、フィルターバイパスを最小限にする方法を確認する。
- 使用していないときに換気装置を稼働させて、希釈換気を最大にすることを考慮する。
- 洗面所施設の換気扇が機能し、作業場が占有されているときに最大能力で稼働するようにする。

新型コロナウイルスはプールやホットタブを通して感染しますか。

新型コロナウイルスがプールやホットタブを通して人に感染する証拠はありません。プールやホットタブの適切な運用、保守、消毒（塩素や窒素など）は新型コロナウイルスを引き起こすウイルスを取り除き、不活発にするでしょう。

ただし、新型コロナウイルスの市中感染が続く間は、居住者は手指の衛生と物理的距離の確保を実践すべきです。ビルの所有者や運営者は適切な洗浄・消毒方法で、よく触る表面や物体に特に注意して、表面を定期的に洗浄すべきです（その際の推奨事項については、nyc.gov/health/coronavirus にアクセスして [General Guidance for Cleaning and Disinfection for Non-Health Care Settings](#)（医療環境以外における洗浄・消毒のための一般ガイダンス）をご覧ください。

ビルの配達物（食品、基本的な供給品または衣料品など）は取扱いを区別すべきですか。

ビルの占有者（スタッフと居住者）は小包や郵便物を取るときやビルの出入り時には物理的距離を確保すべきです。郵便物を取扱った後は、全てのビル占有者は手指の衛生を実践すべきです。小包をロビーに保管する大型住居用ビルでは、ビルのスタッフは居住者の部屋の前まで配達物を配達して居住者を助けるのも良いでしょう。

配送サービスによっては、対人の接触や表面の接触を最小限にする取り組みとして小包をドアまで配達したり、テキストや電話をしてドアに小包を置いたりするなど、詳細や要請を入力できる「特別の指示」欄がオンラインにあるサービス（Uber Eats（ウーバーイーツ）、FreshDirect（フレッシュダイレクト）、アマゾンなど）があります。

ビル内の火災警報が鳴ったら、占有者はどうしたらいいですか。

ビルの占有者は火災警報が鳴り、火災時の安全確保が危うくなったら、ビルの標準プロトコルに従ってください。火災や建築基準を継続して守り、防火扉を支えて開くべきではありません。このような事故発生時にビルから外に出るときには、対人距離を2メートル以上確保しながら行うようにビルの占有者に推奨してください。

特定ユニットの修理が必要になったらどうします（配管工事や保守など）。

ビルの占有者や労働者は作業中に手指の衛生や物理的距離の確保を実践するなど、常に予防策に従うべきです。ビルの占有者や労働者はフェイスマスクの着用も考慮してください。後で作業領域を洗浄・消毒してください（表面の洗浄・消毒についての詳細は、nyc.gov/health/coronavirus にアクセスして [General Guidance for Cleaning and Disinfection for Non-Health Care Settings](#)（医療環境以外における洗浄・消毒のための一般ガイダンス）をご覧ください。

居住用ビルの所有者やプロパティマネージャーは、居住者がこのような状況で健康を維持し、孤立感を和らげるためにどうしたらいいですか。

ビルのスタッフが可能であれば、電話やテキストで状況確認するなどの接触に関心がある居住者に連絡を取るのも良いでしょう。

詳細や支援について：

- 医療提供者が必要な場合、NYC Health and Hospitals では在留資格や保険資格または支払い能力にかかわらず、全てのニューヨーク市の皆さんに医療を提供しています。**844-692-4692** または **311** までご連絡ください。
- 検査場所の検索は nyc.gov/covidtest にアクセスするか、または **311** まで電話してください。

ニューヨーク市保健局は状況の変化によって推奨事項を変更する場合があります。

6.26.20